

<b>事業区分</b>
その他サービス

**平成27年度 事務事業評価シート**

<b>事務事業名</b>	<b>精神障害者グループホーム運営助成</b>				所管	健康部 保健予防課	
<b>事務事業の概要</b>	事業の開始・終了年度		[事業開始] 平成 9 年度	[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	障害者単身生活サポート事業実施要綱、精神障害者ショートステイ事業実施要綱			
	事業対象	精神障害者					
	事業目的	精神障害者グループホーム退去後の一般住宅への入居支援と、家庭で介護を受けることが困難な精神障害者のグループホームへの短期受入れを行うことで、精神障害者が住み慣れた地域で継続した生活を送ることを支援する。					
	事業内容	精神障害者グループホーム等から居宅生活への移行の支援を行う「単身生活サポート事業」と、障害者本人及び家族等の不在時等に一時的にグループホームへの受入れを行う「都型ショートステイ事業」を行う。					
	委託の有無	全部委託	委託内容	「単身生活サポート」一般住宅への入居支援、転居後の相談支援等 「都型ショートステイ事業」居室・食事の提供、生活相談等			
	補助金の有無	都					
<b>事務事業の実績</b>	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	登録者数(単身生活サポート)	人	5	4	4	4
		登録者数(都型ショートステイ)	人	15	5	11	12
	成果指標	居宅移行者数(単身生活サポート)	人	5	3	3	1
		延べ利用日数(都型ショートステイ)	日	120	4	49	91
	決算額	(単位：千円)			11,537	4,125	4,510
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			1,666	852	1,700
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			3,806	4,125	4,510
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			7,732	0	0
		総経費			13,204	4,977	6,210
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			1,954	2,063	2,255	
	一般財源(区負担額)			11,250	2,914	3,955	
前回評価から改善した事項	都型ショートステイ事業について、事業者から関係機関などへの周知に努めたことにより、利用実績が増えた。						
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由					
	必要性	3	精神障害者が住み慣れた地域で安定した生活を継続するために必要な事業である。				
	効率性	3	グループホームを運営する事業者に委託することにより、単身生活サポート事業の対象者の把握および都型ショートステイ事業の施設の確保が可能である。				
	手段の適切性	4	本事業を実施するには、利用者のプログラム策定や施設の運営等、高度で専門的な対応が求められるため、事業委託が適切である。				
	目的達成度	4	都型ショートステイ事業について、周知に努めたことにより利用者数が増加した。				
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				<b>評価結果</b>	今後の方向性		
支援が必要な精神障害者が住み慣れた地域で安心して生活するために必要な事業である。今後も周知に努め、利用者を増やしていく。					<b>維持</b>	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	